

夏の“絵日記”コンサート

静岡
公演

Orchestra Caravan

オーケストラ・キャラバン

～オーケストラの響きを街々へ～

オーケストラストーリーズ となりのトトロ

久石譲

ソリスト
総出演!



指揮
松川智哉



ピアノ
務川慧悟



ヴァイオリン
大江馨



司会・語り
竹平晃子

管弦楽：神奈川フィルハーモニー管弦楽団
(コンサートマスター：大江馨)

歌劇「ルスランとリユドミラ」より序曲／グリグ

ポルカ「雷鳴と稲妻」Op.324／J.シュトラウスⅡ

愛の挨拶(オーケストラ版)／エルガー

ピアノ協奏曲 イ短調 Op.16より 第1楽章／グリーグ

ほか

神奈川フィル
のコンサートを
家族で楽しもう!

2023年 **8/20(日)** 14:00開演(13:15開場)

グランシップ 中ホール・大地

全席指定・税込 一般/2,000円 こども・学生/1,000円(4歳以上28歳以下の学生)

※3歳以下のお子さまのご入場はご遠慮ください。 ※やむを得ない事情により内容が変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。
※営利を目的としたチケットの転売は法律により禁じられています。

チケットのお申し込み【6/18(日)発売】

- グランシップチケットセンター 054-289-9000
(営業時間10:00~18:30※休館日を除く)
- グランシップホームページ <https://www.granship.or.jp>
空席状況に応じて好きな席を選んで購入できます。



お問合せ：神奈川フィルハーモニー管弦楽団 045-226-5045(平日10:00~18:00)

主催：公益社団法人日本オーケストラ連盟 | 公益財団法人神奈川フィルハーモニー管弦楽団

共催：公益財団法人静岡県文化財団

助成：文化庁 文化芸術振興費補助金 舞台芸術等総合支援事業(キャラバン) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

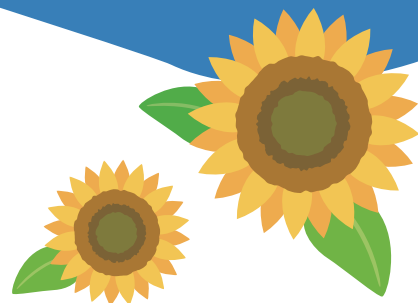


夏の“絵日記”コンサート

Orchestra Caravan

オーケストラ・キャラバン

静岡公演



～オーケストラの響きを街々へ～

この事業は、オーケストラ公演によって地域の活性化と聴衆の創造、持続的な事業の継続を目指すもので、Withコロナが本格化してゆく新しい時代に、コロナ禍の中でも失われることのない音楽を通じて生まれる“対話”と“交流”に、普遍的な価値を見出し、芸術団体があらたな地域拠点を創出することを目指します。

松川智哉 指揮

洗足学園音楽大学音楽学部作曲コースを経て、東京藝術大学音楽学部指揮科卒業、同大学院音楽研究科指揮専攻修士課程修了。在学中、野村学芸財団奨学生に推薦される。



©Shigeto IMURA

2019～2021年、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団指揮研究員を務め、各種公演に指揮者アシスタントとして関わり研鑽を積む。

2021年度山田貞夫音楽財団指揮者オーディションにて山田貞夫音楽賞ならびに特選を受賞。

これまで、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、芸大フィルハーモニア管弦楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、富士山静岡交響楽団、セントラル愛知交響楽団等を指揮。

これまでに指揮を尾高忠明、高関健、川本統脩の各氏に、作曲・音楽理論を久行敏彦氏にそれぞれ師事。

現在、オーケストラ、吹奏楽、合唱の指揮者として幅広く活動する他、オペラの副指揮者として多数の公演に携わる。佐渡裕プロデュースオペラ、びわ湖ホールプロデュースオペラ、藤沢市民オペラ、東京・春・音楽祭、ニッセイオペラなどで副指揮者を務めた。

2022年度より、セントラル愛知交響楽団アシエイトコンダクター。

務川慧悟 ピアノ

2021年世界三大コンクールの一つである、エリザベート王妃国際音楽コンクールにて第3位受賞。2019年にはフランスで最も権威のある、ロン＝ティボー＝クレスパン国際コンクールにて第2位受賞。



©Yuiji Ueno

長い歴史と伝統のある2つの国際コンクールの上位入賞で大きな注目を集め、現在、日本、ヨーロッパを拠点にソロ、オーケストラとの共演、室内楽と幅広く演奏活動を行っている。バロックから現代曲までレパートリーは幅広く、各時代、作曲家それぞれの様式美が追究された演奏、多彩な音色には定評がある。また現代ピアノのみならず、古楽器であるフォルテピアノでの奏法の研究にも取り組んでおり、2022年7月よりフォルテピアノの演奏シリーズを定期的に行っている。東京藝術大学を経て、2014年パリ国立高等音楽院に審査員満場一致の首席で合格し渡仏。ピアノ科第3課程を修了、室内楽科第1課程修了。現在は国内外での演奏活動の傍ら、フォルテピアノ科に在籍し研鑽を積んでいる。

最新アルバム：「ラヴェル：ピアノ作品全集」
オフィシャル・ホームページ：keigomurakawa.com

竹平晃子 司会・語り

TNCテレビ西日本、NHK横浜放送局を経て、現在はフリーアナウンサーとして幅広く活動中。これまでに、FMヨコハマのニュースアナウンサーのほか、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、NHK交響楽団、日本センチュリー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、宮崎国際音楽祭、横浜音楽祭、フェスタサマーミュージア KAWASAKIのWEB配信など、全国各地でコンサートナビゲーターを務める。また、2018年に「ピアノと読み声一紋音一」を結成し、横浜市鶴見区サルビアホール登録アーティストとしても活動中。



©井村重人

大江 馨 ヴァイオリン

仙台市出身。桐朋学園大学ソリストディプロマコースに特待生として入学。同時に慶應義塾大学法学部にて学び、卒業後、ドイツ・クロンベルクアカデミーを修了。2019年レオポルトモーツァルト国際ヴァイオリンコンクール第3位ならびに委嘱作品賞受賞、2019年アントン・ルービンシュタイン国際コンクール第2位、2013年日本音楽コンクール第1位、併せて増沢賞他全賞受賞等国内外にて数々の受賞。これまでに尾高忠明、山下一史、山田和樹、川瀬賢太郎各氏等の指揮でNHK交響楽団、ミュンヘン放送管弦楽団、東京フィル、神奈川フィル、新日本フィル、東京交響楽団数など数多くのオーケストラと共演を重ねる。渋谷由美子、堀正文、漆原啓子、堀米ゆず子、クリスチャン・テツラフの各氏に師事。2020年2月にはデビューCD「ドヴォルザーク：ヴァイオリン協奏曲」（オクタヴィア）をリリース。使用楽器は、文京楽器協力のもとBeare International Society より貸与されているJ.B.Vuillaume。



©井村重人

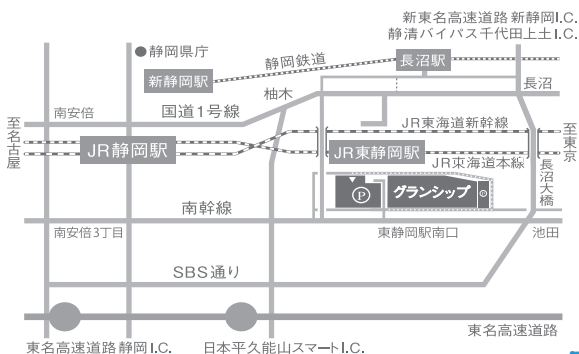
神奈川フィルハーモニー管弦楽団

地域に密着した音楽文化の創造をミッションとして、神奈川県全域を中心に全国各地で幅広い活動を続けている。



横浜・川崎を中心とした定期演奏会、県内各地を回る巡回公演などの主催公演を開催。音楽教育にも積極的に、広い世代に音楽の魅力を伝え、特別支援学校への出張演奏も積極的に行っている。2020年には創団50周年を迎えた。指揮者陣は、音楽監督に沼尻竜典、名誉指揮者に現田茂夫、特別客演指揮者に小泉和裕を擁している。

www.kanaphil.or.jp



交通アクセス

- ・JR東静岡駅南口隣接。・静岡鉄道長沼駅徒歩10分。
 - ・東海道新幹線（ひかり）で東京・名古屋から1時間、新大阪から2時間。JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分。
 - ・車では、東名高速道路静岡I.C.から20分。日本平久能山スマートI.C.から10分。
 - ・新東名高速道路静岡I.C.から15分。静岡ハイパス千代田上土I.C.から10分。
- ※公演当日は混雑が予想されますので、公共交通機関をご利用ください。

- 車椅子でご来場の方は公演前日までにご連絡ください。
- 託児サービス（無料、2歳以上の未就学児）をご希望の方は公演2週間前までにご連絡ください。定員になり次第、締め切らせていただきます。

【車椅子での来場及び託児サービスのお問い合わせ】
(公財)静岡県文化財団 文化事業課 TEL054-203-5714

